



**ぼうさいキャンプ**

ぼうさいキャンプの一コマ、防災カードゲームを利用し楽しみながら防災について考えました。詳しくは2ページへ

**今月の記事**

- ・寿大学 第2講のお知らせ
- ・あなたも171を体験してみましょう
- ・子育てサロン10月報告&12月19日クリスマス会のご案内
- ・大明小鼓笛隊校区内パレード
- ・中学生が町をデザイン
- ・ぼうさいデイキャンプ事業報告
- ・スマートの学校事業報告
- ・大明地区「あいさつ+1の日」
- ・ひた生活支援相談センター巡回相談会のお知らせ

鶴城町	上宮町	鶴河内町	大鶴本町	大肥町	大肥本町	大鶴町	大鶴地区	町名	人口統計	大鶴地区
83(0)	80(-1)	192(0)	224(-2)	159(-1)	182(+2)	306(0)	1226(-2)	人口		
39(0)	32(0)	76(0)	100(-1)	77(-1)	71(+1)	126(0)	521(-1)	世帯		

※データは日田市HPより令和3年10月31日現在 ()は前年比

## 寿大学 第2講 冬のマンドリン演奏会

演奏：日田マンドリン・ギター・アンサンブル

期日：令和3年12月14日（火）  
時間：午前10時～（1時間半程度）  
会場：大鶴公民館 集会室  
対象：大鶴地区にお住いの概ね65歳以上の方  
定員：40名（先着順）  
申込み：大鶴公民館（28-2846）に電話にて申込み下さい。  
備考：水分・マイスリッパを持参。基本的な感染症対策をお願いします。

※今回は各老人クラブにて参加者の集約はいたしません。  
老人クラブ会員の方も直接、大鶴公民館に電話にて申込みをお願い致します。

名曲や懐かしい歌謡曲を演奏してくれます。演奏曲は当日のお楽しみ。  
素晴らしい演奏で心を晴れやかに！

**大明地区「あいさつ+1の日」**

11月9日（火）にあいさつ運動が行われ、各地の通学路や大明小中学校前には保護者や民生委員さんなど地域の方が多く集まり、登校してくる子ども達とあいさつを交わしました。あいさつプラスひとこと交わることで、地域の子どもと大人が信頼関係を作ることができます。子どもが信頼関係を作ることができる、子どものよりよい育ちに繋がります。日頃からあいさつを通して交流をしましょう。



気持ちのよいあいさつをかわし、子どものよりよい育ちをめざそう

**大明小学校 校区内鼓笛隊パレード**

10月19日（火）に、演奏する子ども達と地域の人も待ちに待つた大明小学校の校区内鼓笛隊パレードが開催されました。公民館では、地域の方や白毫こども園の園児など沢山の方が見守るなか、「大明小校歌」「ふるさとのメロディー」「島唄」を披露してくれました。素晴らしい演奏をありがとうございました。

地域の方も楽しみにしていました！

**大明中学校 復興デザインに関する授業**

11月5、11日に、大明中学校にて大鶴、夜明両地区の復興デザインについて協議を行なった「おとな先生」として迎え、自分たちの町がこうあって欲しい等、今後の地域のあり方を中心共に考えていく授業が行われました。大肥の郷まちづくり会議としては未来を担う子ども達から大人では考えつかない意見やアイデアを貰いながら、子ども達に自分たちの地域の事を考えてもらうのが目的となります。この授業が、この子たちが大人になった時に「住みたい」と思える魅力的な地域づくりに繋がる事を期待します。



11月5、11日に、大明中学校にて大鶴、夜明両地区の復興デザインについて協議を行なった「おとな先生」として迎え、自分たちの町がこうあって欲しい等、今後の地域のあり方を中心共に考えていく授業が行われました。大肥の郷まちづくり会議としては未来を担う子ども達から大人では考えつかない意見やアイデアを貰いながら、子ども達に自分たちの地域の事を考えてもらうのが目的となります。この授業が、この子たちが大人になった時に「住みたい」と思える魅力的な地域づくりに繋がる事を期待します。

11月5、11日に、大明中学校にて大鶴、夜明両地区の復興デザインについて協議を行なった「おとな先生」として迎え、自分たちの町がこうあって欲しい等、今後の地域のあり方を中心共に考えていく授業が行われました。大肥の郷まちづくり会議としては未来を担う子ども達から大人では考えつかない意見やアイデアを貰いながら、子ども達に自分たちの地域の事を考えてもらうのが目的となります。この授業が、この子たちが大人になった時に「住みたい」と思える魅力的な地域づくりに繋がる事を期待します。

11月5、11日に、大明中学校にて大鶴、夜明両地区の復興デザインについて協議を行なった「おとな先生」として迎え、自分たちの町がこうあって欲しい等、今後の地域のあり方を中心共に考えていく授業が行われました。大肥の郷まちづくり会議としては未来を担う子ども達から大人では考えつかない意見やアイデアを貰いながら、子ども達に自分たちの地域の事を考えてもらうのが目的となります。この授業が、この子たちが大人になった時に「住みたい」と思える魅力的な地域づくりに繋がる事を期待します。

**防犯パトロール**

12月3日より再開します。

一時休止をしていました防犯パトロールを再開いたします。日田市内でも放火事件が発生するなど犯罪が増えています。ひとりひとりが防犯意識を持ち、安心で楽しい年末年始をむかえましょう！

**巡回相談会 のお知らせ**

ひた生活支援相談センターでは、様々な理由で生活にお困りの方や、病気などで不安を抱えている方また、就労などで困っている方の相談会を大鶴公民館にて開催します。

相談は無料で予約は不要です。

**令和3年度の相談会の予定**

回	期日	備考
第1回	7月21日(水)	終了しました
第2回	9月15日(水)	終了しました
第3回	11月17日(水)	
第4回	1月19日(水)	令和4年
第5回	3月16日(水)	令和4年

【時間】午前9時30分～午前11時30分

【場所】大鶴公民館 図書室

問合せ…22-5299 ひた生活支援相談センターまで

## 【NTT西日本 災害用伝言ダイヤル体験利用日】

- ・毎月1日、15日の0:00~24:00
- ・正月三が日(1月1日 0:00~1月3日 24:00)
- ・防災週間(8月30日(月)9:00~9月5日(日)17:00)
- ・防災とボランティア週間(1月15日 9:00~21日 17:00)

## 【伝言を録音する方法】※プッシュ回線の場合

- ①「171」に電話をかける
- ②ガイダンスに従って、録音の「1」を入力
- ③電話番号を市外局番から入力する。携帯番号でも可
- ④数字の「1」を入力
- ⑤メッセージを録音して「9」を入力し、録音完了

## 【伝言を再生する方法】※プッシュ回線の場合

- ①「171」に電話をかける
- ②ガイダンスに従って、再生の「2」を入力
- ③連絡を取りたい被災地の方の電話番号を入力する
- ④数字の「1」を入力
- ⑤録音されたメッセージが流れる

## 子育てサロン 10月

10月の子育てサロンは、初めてウイークデイに実施しました。初めに保健師さんによる健康観察・育児相談が行われました。赤ちゃんの可愛いしぐさに周りの大人は顔が緩みっぱなしでした。続いてクッキング。九電さんの指導でしたので、ときおりIHの使い良さをおり交ぜながら①別茹でしないステップスパゲッティ②豆腐ドーナツづくりをしました。二つとも超簡単で美味しくできました。

## 子育てサロン

次回は12月

## クリスマス会

12月19日(日)

午前10時~

会場:大鶴公民館

- ①エホントさんによる絵本の読み聞かせ

- ②サンタさんからのプレゼント

申込み:大鶴公民館(28-2846)まで

締切り:12月10日(金)まで

## “災害用伝言ダイヤル171”を体験してみましょう！

災害用伝言ダイヤル171は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。被災地にある伝言センターに接続するので、被災地の回線が混み合つてもつながりやすいのが特徴です。大きな災害が起きた時は、避難所へ災害時用公衆電話が設置されます。被災された方は、もし、スマホや携帯の充電切れや、水没、紛失しても災害時用公衆電話を利用し、171の利用や知人への連絡を無料で行うことができます。まさか?に備えて利用方法を理解し、家族、親せき、友人間などで電話番号を確認しておくことが大切です。171に電話をするところでの伝言の登録、再生ができます。体験利用日を活用して一度家族や友人と利用してみましょう。

## あなたも家でぼうさいキャンプ!防災・減災について考えてみましょう。

## ぼうさいキャンプ 開催しました!

期日:令和3年10月15日(金) 時間:16時~21時30分  
協力:大鶴防災士会・日田市大明小中学校 中学部  
参加者:大明小中学校9年生とその保護者他 11名  
大鶴防災士会 会員7名

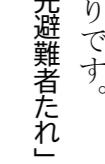
- ①「釜石の奇跡」から学ぶ「避難3原則」想定にとらわれるな 最善をつくせ・率先避難者たれ
- ②災害用伝言ダイヤル171利用体験
- ③非常食体験とローリングストック
- ④大鶴防災士会による防災講話「あの日何が起きたのか・防災と地域の連携」
- ⑤国土交通省 防災カードゲーム「このつなにがおこるかな」
- ⑥防災標語作り

詳しくは大鶴公民館ホームページに記載していますのでご覧ください。

今回は大切な目的が二つあり、一つが「家庭に関わってもらう事」。

171を利用し家庭と連絡を取りあうことで関わってもらいました。閉講式で家族に確認したところ、全ての家庭で伝言を聞くことができ、「防災について家族で考える良い機会になった」「子ども達がした体験を今後親もする機会があれば良いと思います」などの感想をいただきました。

二つめの目的が、「地域に関わってもらう事」。大鶴防災士会の藤井隆幸会長から4年前の九州北部豪雨で経験した話を聞くことができ、また防災カードゲームでは子どもと大鶴防災士会の皆さんと交流しながら楽しく防災について学ぶことができた」と感想をいただきました。しかし、地域での子ども達への防災教育という面では進んでいない現状がありました。今回、コロナ禍で残念ながら日帰りでの内容となりましたが、大鶴防災士会と大明小中学校に協力していただき地域ぐるみでの防災教育の第一歩を踏み出すことができました。ご協力ありがとうございました。参加した方へのアンケート結果をもとによりいい事業になるように次年度も計画をしていきたいと思います。



↑大鶴公民館HPへ  
<http://www.hita-k.org/ootsuru/>



防災カードゲームで楽しく大人と交流



非常食!美味しい!



保護者も一緒に閉講式



藤井会長による防災講演会



防災士会の方と大鶴公民館へ

## ぼうさいキャンプで作った防災標語の紹介

- ・自分の身 自自分で守る 最善で
- ・自主避難 3原則と 171
- ・災害時 空振りしても 避難しよう
- ・災害も 遊び心で 乗り切れる
- ・自主避難 決断は早めに 決めること
- ・安全だ 油断の先に 危機迫る
- ・171 孫から操作 教えられ
- ・避難所で スマートフォン 171
- ・身の危険 感じる前に 先ず避難
- ・171 遠く離れても これで安心

- ・決断は 逃げる勇気と タイミング
- ・気象情報確かめながら
- ・自分の身は自分で守る
- ・災害時 必ず守る 我が命
- ・171 家族の心 つなぐ糸